

広報ご担当者

必見

ご存知ですか？

学校広報において

LINE公式アカウントが鍵となる理由



株式会社 モノリスジャパン

MONOLITH Japan co.,ltd.



広報ご担当のみなさま、

LINE公式アカウントは

TwitterやInstagramといった

学校SNSのひとつだと思っていませんか？

答えはNOです。

なぜ入試広報でLINE公式アカウントが有効なのか？

入試広報でLINE公式アカウントを導入すべき

3つの理由。

- ✓ スマホ世代に持ってこいの“プッシュ型”ツールだから。
- ✓ 圧倒的な開封率だから。
- ✓ DMの印刷・発送に比べてコスパが良いから。



※ 次ページから詳しく解説します。

LINE公式アカウントはどうして普及した？

スマホ世代をはじめとした日本の人口の73%以上が使用。
プッシュ通知でより確実な情報配信手段に。

LINE公式アカウントが今や生活のインフラとなっている背景は、
スマートフォンに特化したインターフェイスでスマホユーザーへの情報発信に長けているため。
さらに、ブログやSNSと違ってプッシュ型の通知により
高い確率でいつでもどこでも手元のスマホ端末から見てもらえます。



国内の月間アクティブユーザー数

9,200万人
+ OVER

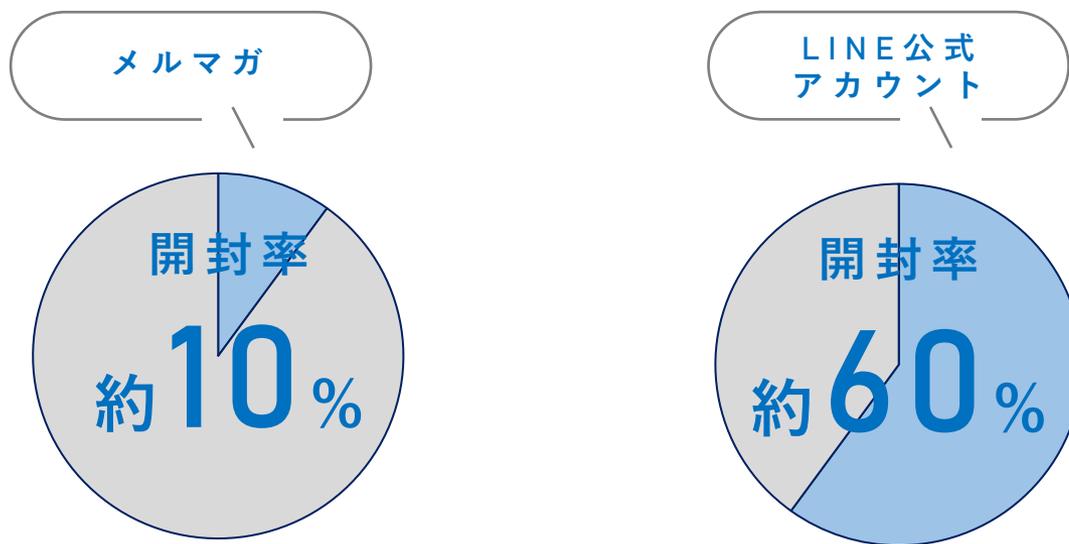
月間のアクティブユーザーのうち、
1日1回以上利用するユーザー比率

85%

<データ出典元>
<https://linestep.jp/lp/01/comparison.html>

メルマガの6倍の開封率！

新しく始めるならメルマガよりもLINE公式アカウント。



アクティブユーザーの多さやプッシュ通知機能などにより
一般的なメルマガ開封率約10%に対し、**LINE公式アカウントの開封率は約60%**。
このことからメルマガに替わる配信ツールとされています。

一般的なビジネスシーンでも、 “成果を上げるツール”として大活躍する存在に。

企業や店舗がLINE公式アカウントを通して、友だち (=見込み顧客) になってもらったユーザーへ
お得なキャンペーンやサービス、商品についての情報をダイレクトに発信できることから、
集客力の強いツールとして多くのビジネスシーンで活用されています。

Case 01

某幼稚園

- ✓ 定員到達まで
例年2-3か月のところ、
1ヶ月で満員に！
- ✓ LINE受付にしたことで
利便性も向上。

Case 02

某マーケティング会社

- ✓ 対昨年売上約500%超え！
- ✓ 年間1,000名超えの集客
- ✓ 採用コストゼロに！

Case 03

某YouTuber

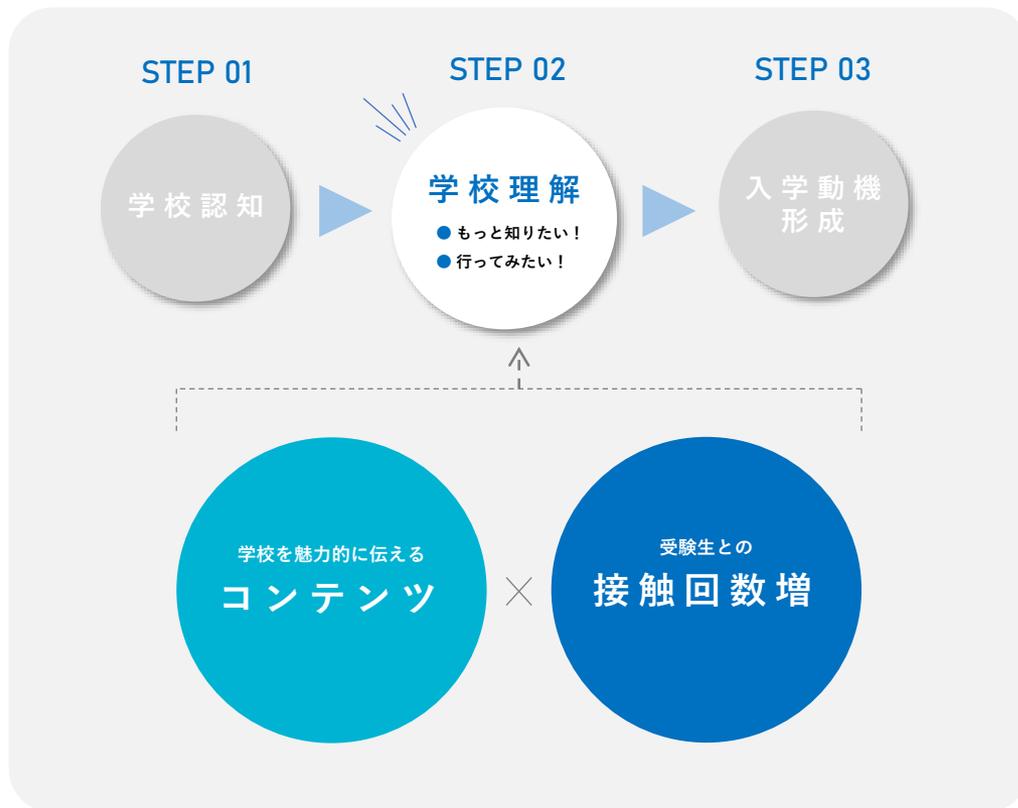
- ✓ たった1配信で構築代をペイ！
- ✓ LINEの自動化ツール導入後、
有料コミュニティ参加者が
2,000名と大激増！

LINE公式アカウントは、 受験生の入学動機を形成する上でも効果的なツール。

受験生の入学動機を形成するためには、
学校認知から志望校決定までに
いかに接触回数を増やしなが
魅力的なコンテンツを発信できるかが鍵です。
登録者に対して継続的にダイレクトで
コンテンツを配信できるLINEは、
受験生の関心を高める上で有効なツールです。

単純接触効果について

- ✓ 繰り返し触れるうちに好感を持つように
- ✓ 興味を引く情報であれば効果はさらに◎
- ✓ 一度好感を持ってもらえると効果は持続

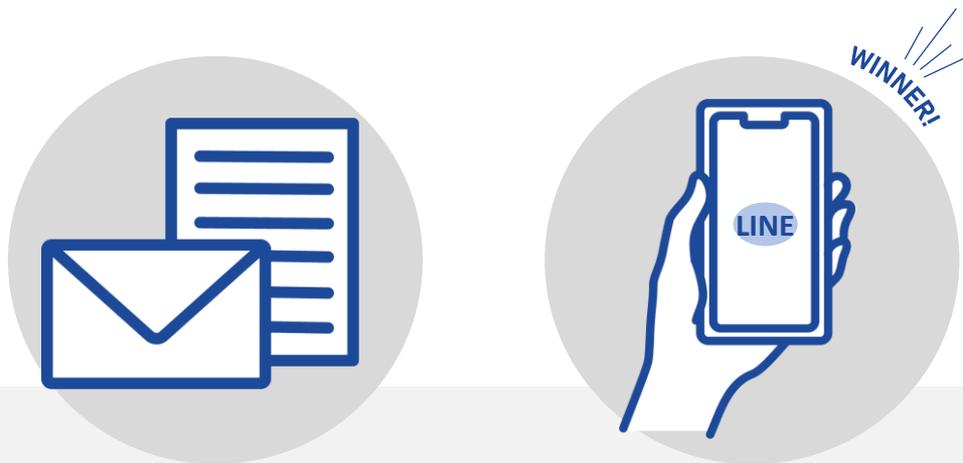


低コストで効率的に接触回数を増やすことができ、
ターゲットがアクションを起こすきっかけづくりに。

DMを印刷・発送するのにかかるコストは1,000通で約100,000円。

一方で、LINE公式アカウントのメッセージ配信料は45,000通で15,000円。

DM発送をやめてLINE公式アカウントを導入すると、コスト85%削減しながら接触回数は45倍に！



「料金イメージ」

- ✓ DM印刷・発送費・・・ネット印刷でA4サイズ/両面カラーDMの場合、印刷・発送費合わせて1,000通で約100,000円
- ✓ LINE公式アカウント月額費用・・・上限通数に応じた3つの料金プラン

※なお、LINEの合計通数は「人数×通数」で求められます。
例：100(人)×10(通) = 1,000通 → ￥0 / 500(人)×30(通) = 15,000通 → ￥5,000

※3吹き出しですが、1回の配信としてカウントされます。

1~1,000通	￥0
1,001~15,000通	￥5,000
15,001~45,000通	￥15,000

配信できるコンテンツの自由度が高く、 時期に応じて最適な情報を発信できる。

テキストメッセージだけではなく動画や画像データ等の
リッチコンテンツの配信も可能なLINE。
目的・タイミングに応じて戦略的に配信する
コンテンツを選択することができます。

日常的に

- ✓ 入試イベント日程をリマインド

数ヵ月ごとに

- ✓ 生徒や教員のインタビュー記事や、
イメージムービー等のリッチコンテンツを配信

配信コンテンツ例

- ✓ テキストメッセージ

- ✓ 画像データ

- ✓ 動画



とはいえ、
本当にうまく
運用できるの？

///
あるポイントを
おさえれば、
大丈夫です！

LINE公式アカウントをはじめた学校がぶつかる よくある3つの壁は「コンテンツ・運用・ユーザー分析」

これからの学校広報において必要不可欠なLINE公式アカウントの活用。

しかし、LINE公式アカウントを実際に運用しはじめた学校は以下の課題を抱えています。

Problem 01

コンテンツ

受験生から継続的に興味を
持ってもらう配信ネタを
考えなければならない…！

Solution 01

年間を見据えた
コンテンツ設計

Problem 02

運用体制

運用に過度な手間をかけず、
長期的に続けられる体制を
築かなければならない！

Solution 02

配信自動化で
運用負担軽減

Problem 03

ユーザー分析

友だち登録者の行動を把握し、
改善を繰り返す仕組みを
構築しなければならない！

Solution 03

分析ツールで
行動履歴チェック

LINE公式アカウント運用の3つの壁をサポートするサービスのご紹介

モノリスジャパンのLINE公式アカウント運用パッケージ

ALL IN
ONE

コンテンツの企画・制作

運用自動化ツールの導入

導入研修・レクチャー

運用計画・分析・改善



モノリスジャパンは、LINE公式アカウント運用における企画・制作・運用・分析を一貫でサポートする便利なLINE公式アカウント運用パッケージをご用意しています。

これからLINEを導入予定の学校様、運用しているけれども成果が上がらずお困りの学校様におすすめです。

LINE運用の3つのポイントをおさえたサービスのご紹介



良質なコンテンツと運用効率化を実現する LINE公式アカウント運用のご提案が可能です。

学校広報に特化した配信コンテンツ



- ✓ 学校の魅力を伝える広報ノウハウ
- ✓ 定期刊行ツールの多数制作実績
- ✓ WEBコンテンツ量産の経験



運用を自動化できるLINE機能拡張ツール



- ✓ LINEの機能を拡張するAPIツール[※]
- ✓ 通常公式LINEのみだと煩雑な配信の自動化
- ✓ 通常公式LINEのみだとできないユーザー分析

※API(Application Programming Interface)・・・ツールの機能を拡張し利便性を上げるインターフェイスのこと。

学校入試広報のお悩みは、モノリスジャパンへ。

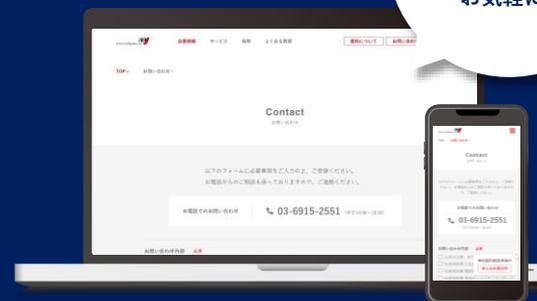
モノリスジャパンでは、各種広報ツール・プロモーションの企画制作を通じて、
学校入試広報のお悩みを解決するご提案をさせていただいております。

LINEUP

- ✓ 学校案内パンフレット
- ✓ ホームページ
- ✓ その他サブツール類

CLICK!

ご相談・ご質問は
Webサイトより
お気軽に！



LINE公式アカウントに関するお問い合わせは、お問い合わせフォームから

LINE公式アカウント無料相談でお問い合わせください！